

□■SUGOI JAPAN FEST 2024■□

～日本に関心があるタイ人向けのイベントと、訪日タイ人観光客の傾向～



こんにちは。鳥取県東南アジアビューローの辻です。

2月22日～25日の4日間、バンコク郊外にあるデパート、ザ・モール バンカピ店にて、タイ人に人気の日本の旅行情報番組「SUGOI JAPAN」が主催するイベント「SUGOI JAPAN FEST 2024」が開催されました。会場はさくらや雪など、今の日本の季節を感じられる装飾が施され、来場者を楽しませていました。このイベントに鳥取県もブースを出展し、松葉ガニ、紅ズワイガニの販売や観光情報のPRを行いました。出展エリアではその他にも、寿司、ステーキから焼きそば、たこ焼きまで、様々な料理を提供するブースが賑わっていました。また、会場内のステージでは鳥取県の蟹マスターによる蟹の剥き方講座や人気歌手によるステージで会場を盛り上げていました。主催者によると、連日1万人を越す来場者があったとのことで、タイにおける日本人気はまだ高いことが伺えます。

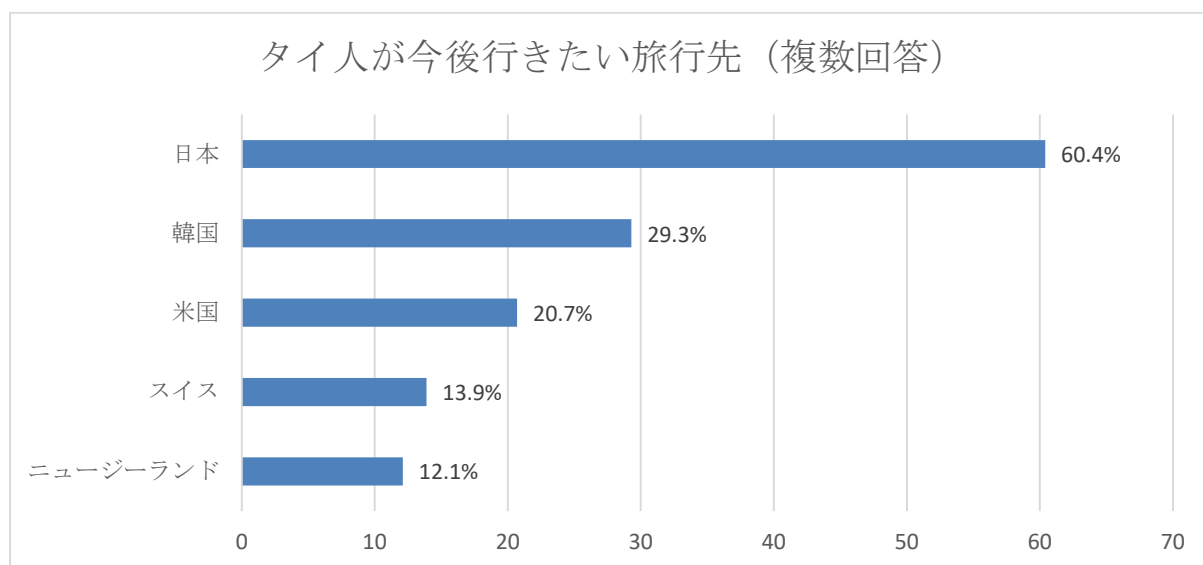


蟹マスターによるステージ

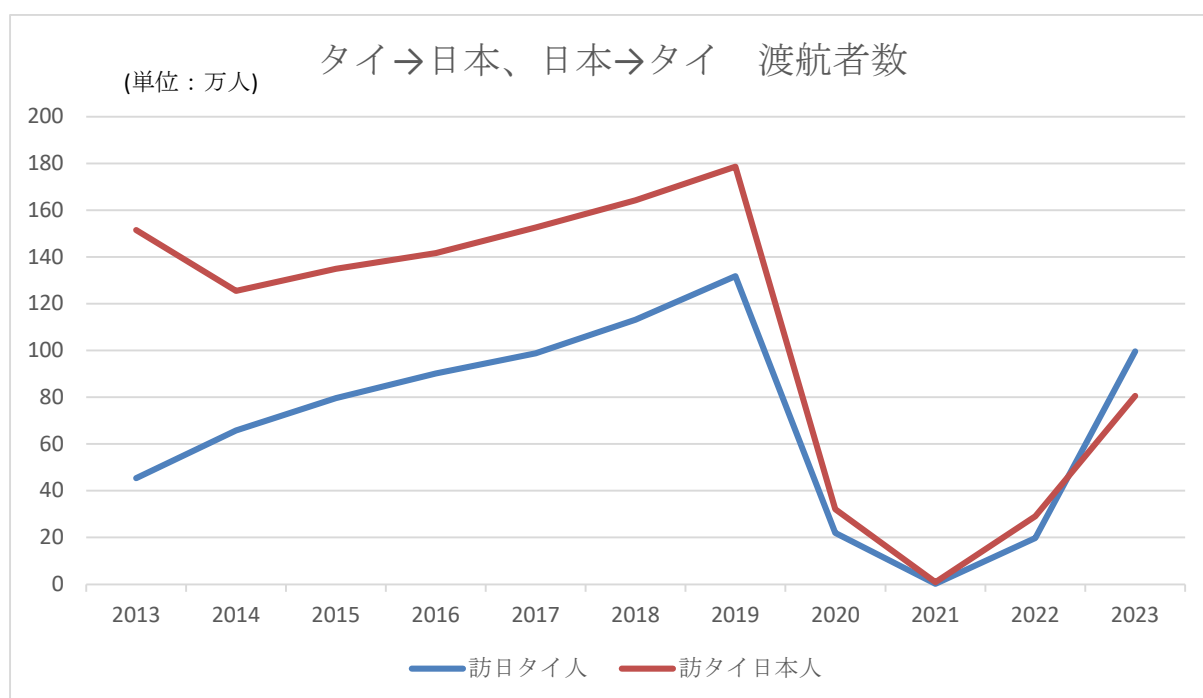
タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告

2024年4月

JNTO（日本政府観光局）が行った調査によると、タイ人に人気の海外旅行先は日本ダントツで1位となっており、依然として高い人気を誇っています。かつてはタイ人が日本へ行く際にはビザが必要でしたが、2013年にビザが廃止され、それ以降タイ人の訪日観光客数は年々増加が続き、2019年には131万人まで達しました。コロナの影響により2020年～2022年は激減してしまいましたが、隔離や検査なしでの通常渡航が可能となった2023年には100万人弱まで回復をしました。この年は日本を訪れたタイ人がタイを訪れた日本人の数を上回り、タイが初めて対日観光赤字となったことが話題になりました。これは、コロナ後も続いた日本国内の自粛ムードと、急激な円安バース高が理由として考えられています。特に円とバースの為替はこの2年で2割ほど円安が進んでおり、タイ人にとって日本は「安く旅行ができる国」という状態ですので、今後も訪日タイ人旅行者は増加が続くと思われます。



出典：日本政府観光局(JNTO) 「VJ 重点市場基礎調査(2023年)」



出典：日本政府観光局(JNTO)、タイ政府観光庁

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告

2024年4月

JNTOが行った調査によると、タイ人が日本旅行へ行く際の「今後の地方エリアへの訪問意向を高めるもの」として、お花見や紅葉などの自然が全体の約4割で1番人気、土地ならではの文化とグルメが続いています。それとは反対に、マリンスポーツやウィンタースポーツ、アクティビティなどは下位となっており、傾向としては自然や文化を楽しみながら、美味しい食事を堪能し、ゆっくりのんびり過ごすスタイルがタイ人に人気だと思われま

今後の地方エリアへの訪問意向を高めるもの（タイ）



出典：日本政府観光局(JNTO) 「VJ 重点市場基礎調査(2023年)」

今後求められる課題としては、交通アクセスの充実や施設・サービスのオンラインでの予約、母国語や英語での対応など様々ですが、今、日本を訪れるタイ人の中で地方への関心がとても高まっていますので、鳥取県へ多くのタイ人観光客が行ってくれることを期待するとともに、今後も多くのタイ人の方に鳥取県の魅力を知っていただけるように活動していきたいと思います。また、タイ人をはじめとした東南アジア各国からの観光客受け入れに関するお困りごとやご相談などございましたら、当ビューローまでお気軽にお問い合わせください。

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告

2024年4月

鳥取県東南アジアビューロー Tottori-Southeast Asia Trade and Tourism Bureau

担当：辻 三朗 Saburo Tsuji

Address: 1 VASU 1 Building, 12 FL., Room 1202/C, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd.,
Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel : +66-(0)-2-260-1057

Mobile : +66-(0)-86-358-7298

Mail : tottori@aapth.com

【鳥取県東南アジアビューローの運営法人（鳥取県より業務委託）】

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インド・メキシコにて主に日系中堅・中小企業様の海外進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

【免責事項】

■情報の掲載内容には万全を期しておりますが、その正確性、完全性、有用性、適用性についていかなる保証も行いません。また、その利用により生じた被害や損害に関して一切の責任を負いません。

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2024年4月

ワンページタイ経済

項目	単位	2021	2022	2023	2024
GDP 成長率	前年比ベ (%)	1.8	2.7	2.0	1.9 (2023年)
人口*	千人	68,161	69,922	70,077	70,133 (2月)
労働者の数*	千人	38,631	40,143	40,311	40,450 (3月)
失業率**	%	1.94	1.32	1.03	1.01 (3月)
最低賃金* バンコク	バーツ/日	331	353	353	363
チョンブリー		336	354	354	361
アユタヤー		325	343	343	350
ラヨーン		335	354	354	361
賃金：全国製造業の平均	バーツ	13,506	14,305	14,416	14,277 (3月)
インフレ率**	前年比ベ (%)	1.24	6.08	5.45	0.06 (1月)
中央銀行政策金利*	%	0.50	1.25	2.50	2.50 (4月)
普通貯金率**	%	0.25	0.28	0.40	0.43 (4月)
ローン金利(MLR) **	%	5.42	5.50	6.83	7.17 (4月)
SET 指数*	1975年：100	1,657.62	1,668.66	1,415.85	1,367.95 (4月)
バーツ/100円**	バーツ	29.15	26.78	24.82	24.02 (4月)
バーツ/米ドル**	バーツ	31.98	35.06	34.80	35.94 (4月)
円/米ドル**	円	109.8	131.38	144.07	153.43 (4月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	736,716	856,057	702,921	158,134 (3月)
B0I 認可プロジェクト	件数	1,572	1,554	2,383	2,383 (2023年)
B0I 認可プロジェクト金額	10億バーツ	511.9	618.62	750.12	750.12 (2023年)

*期末、**平均